



印西市立印西中学校

# 自立貢献

学校だより

令和7年12月23日発行

No.12 発行者 坂野 峰子



いじめ・体罰相談窓口：宇井・木島・川本・山本達・大川・新村・和田・教頭・校長  
セクハラ相談窓口：新村・綿貫・高木・木島・宇井・和田・教頭・校長

**誇れる印西中！実りある2学期でした！**



1年の学期の中で一番長い77日間の2学期が終わりました。今学期も生徒たちには、「感動をありがとう」という気持ちでいっぱいです。夏の総合体育大会、各種コンクール、そして、運動会や合唱コンクール、新人戦等、たくさんの一生懸命な姿、真剣な姿、挑む姿が、生徒たちを大きく成長させただけでなく、多くの人に感動を与えてくれました。また、生徒会選挙、職業体験、職業講話もありました。授業においても、意見をたくさん出し、仲間と協力しながら学習を進める姿がありました。さらに、平和教育や人権教育についても、日々の生活や道徳の授業、生徒会活動の中でも取り組んできました。今年は、戦後80年ということもあります、より戦争についても考えた2学期でした。この取組は、印西中として毎年、大切にしている活動でもあります。

生徒たちには、「2学期は、チャンス・チャレンジ・チェンジする機会がたくさんある（自分を成長させる機会がたくさんある）」という話を始業式にしました。そのチャンスをものにし、学年や立場、役割は違いますが、自分に与えられた責任を果たし、自分の持ち味（強み）を発揮し、一人ひとりが輝き、実りある2学期であったと思います。

新年を迎える3学期は、卒業や学年・学級のゴール、各自の目標に向かい、さらにたくましく成長し、大きく飛躍するものと期待しています。

最後になりましたが、このような充実した活動ができたのも保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のもと、子どもたちや本校職員を支えていただいたお陰です。誠にありがとうございました。本校職員も、子どもたちに達成感や充実感を味わわせようと、暑い中でも寒い中でも一緒に精一杯取り組んで参りました。3学期も、子どもたち、教職員、家庭、地域が一体となって、「誇れる印西中」、「感動のある印西中」が築きあげられるよう、お力添えをよろしくお願ひいたします。よい年をお迎えください。

## 2学期を振り返って

1年生代表 I.Tさん

2学期を振り返ってみると大きなイベントが2つありました。

1つ目は、運動会です。中学校初めての運動会で、僕は応援リーダーという仕事を務めました。応援リーダーという仕事は、やりがいもたくさんあれば、その反対に大変なこともあります。夏休みの応援リーダーの練習では、1から先輩達の背中を見て、少しづつ成長することができました。夏休みが明け、全校練習や学年練習では、全体の前に出て少しでも手本になれるように全力を尽しました。本番では勝ち負け以上に全校生徒が一丸となって最高の運動会を創り上げることができて嬉しかったです。



2つ目は、合唱コンクールです。合唱コンクールは、運動会が終わって落ち着く間もなく、疲労感もあり、すぐに気持ちを切り替えることができませんでした。僕たちのクラス

では、自由曲に『行き先』を選びました。この曲を通して、B組一人ひとりの「行き先」を届けようという気持ちで、軽快なメロディー、前向きな歌詞などにそれぞれが思いを込めました。本番は、指揮者を中心に、クラス全員の思いがしっかりと一つになって、文化ホールに響かせることができました。

このように、2つの大きなイベントを通して、1年生として成長することができました。3学期は、1年生もついにラストスパートになります。4月に先輩として新入生を迎えられるように、日々の生活を大切にしながら、予餞会や卒業式に向けて団結力を高めていきたいです。

## 2年生代表 O.Nさん

様々な行事があった2学期を通じて、私たち2年生は、これまで以上に学校の中での役割を意識するようになりました。その意識のもと、各学級で学活の時間を使い、今学期の振り返りを行いました。

良かった点は、協調性と団結力が高まったことです。特に、思いやりを持って行動し、感謝を伝え合うことができました。運動会や合唱コンクールなどの大きな行事でも、一人ひとりが積極的に行動し、無事に行事を成功させることができました。また、改善点として挙げられたのは、挨拶、提出物、授業中のメリハリなどの基本的なことでした。私たちは数か月後、受験生となります。その意識を高く持ち、今回の話し合いで出た改善点を徹底しながら、学年全体で成長していきたいと思います。

すでに2年生が中心となって、学校全体がまわり始めています。人に頼ってばかりではなく、学校のリーダーという意識と責任感を持って行動したいと思います。



## 3年生代表 H.Yさん

私が2学期に頑張ったことは、3つあります。

1つ目は、運動会です。運動会では、副団長としてチームをまとめるこの難しさと責任を学びました。最初は、大勢の前で指示を出したり、練習を引っ張ったりすることに緊張していましたが、回数を重ねるうちに少しずつ自信が出てきました。本番では、チーム全員が力を出し切り、応援も盛り上がって、とても達成感のある運動会になりました。

副団長として仲間に支えられ、1つの行事をやり遂げることができたことで、大きな成長につながったと思います。



2つ目は、合唱コンクールです。合唱コンクールでは、クラス全員で1つの曲を創り上げる難しさと楽しさを味わいました。朝や放課後の練習では、思うように声がそろわず、悩むこともありましたが、お互いに意見を出し合い、少しずつ完成度を高めていきました。その努力の結果、学校の代表として部会のコンクール、さらに郡のコンクールまで進むことができました。広い会場で歌えたことは、とても貴重な経験になりました。

3つ目は、勉強です。2学期は、「受験生」という意識が本格的に芽生えた時期でもありました。行事で忙しい中でも、限られた時間をどう使うかを考えながら、毎日の勉強に取り組みました。苦手科目を克服するために、ワークを繰り返したり、塾の先生に質問したりと、自分なりに工夫して学習を進めました。

私にとっての2学期は、「最後の」と言われる学校行事に全力で取り組むとともに、受験に向けての準備も怠らなかった実りある学期となりました。いよいよ私たちの中学校生活も残すところ3学期のみとなります。これまでクラスや学年で培ってきた団結力で、「受験」も乗り越えていきたいと思います。

## 栄光の記録・新人体育大会等 Part2

### ◆印旛郡市中学校新人柔道大会

※敬称を省略させていただきます。

#### ＜女子個人＞

第3位 M. F

準優勝 T. N 県大会出場

第3位 I. K

準優勝 I. E

準優勝 I. M 県大会出場

準優勝 Y. K

第3位 T. T



### ◆印旛郡市読書感想文コンクール

優良賞 T. A 入選 O. N/T. W



### ◆印旛郡市中学校新人バレーボール大会（男子）

第3位 県大会出場

\* K. H/M. A/I. T

I. Y/O. M/S. M

K. O/S. S/M. I



### ◆成田市文化祭柔道大会

＜女子団体戦＞ 第3位 \* I. M/I. E/Y. K/T. N

### ◆銚子市柔道協会杯争奪中学校柔道大会

＜女子団体戦＞ 準優勝 \* I. M/I. E/Y. K/T. N

### ◆印旛カップ男子トップリーグB

準優勝（滝野中学校と合同チーム）\* I. S/K. K/Y. Y

### ◆印旛郡市中学校女子駅伝大会

第7位 \* K. N/K. A

K. H/M. K/O. R



### ◆千葉県中学校新人体育大会陸上競技大会

女子共 第6位 K. A

### ◆千葉県アンサンブルコンテスト印旛地区予選

＜木管8重奏＞ 金賞 県大会出場

\* 斎藤美希音/A. R/S. R 介/H. M

A. A/R. Y/I. K/K. M

＜金管8重奏＞ 金賞 県大会出場

\* T. W/M. R/N. A/I. M

S. Y/M. K/S. Y/I. S

＜打楽器3重奏＞ 金賞

\* M. K/H. M/N. A



### ◆第3ブロック男子バレーボール大会

優勝 \* K. H/M. A/I. T/I. Y/O. M/S. M/K. O/S. S/M. I

◆印旛地区競書大会

<毛筆>

特選 A. A 準特選 O. Y／O. N／M. Y

金賞 M. Y／I. M／S. K／T. A／Y. A

<硬筆>

特選 A. A／M. Y

準特選 O. Y 金賞 S. K／O. N／Y. A



◆第三部会小中図工・美術科作品展

準特選 K. I／I. M



◆税についての作文

成田税務署管内納税貯蓄組合連合会 優秀賞 E. S

◆印旛地区小学校家庭科、中学校技術・家庭科作品展

<技術分野>

県研究会長賞 S. K 金賞 I. Y 入賞 O. R／Y. M

<家庭分野>

県研究会長賞 K. H／I. M

◆印旛都市理科作品展覧会

<科学工夫作品の部>

金賞 H. K／I. T

入賞 I. K

<科学論文の部>

銀賞 O. K

<標本の部>

銀賞 Y. Y

◆千葉県児童生徒・教職員科学作品展

<科学工夫作品の部>

佳作 H. K

入賞 I. T



◆税の標語

千葉県間税会連合会会長賞 W. K

優秀賞 O. M

◆旛都市歯と口の健康審査会

優良賞

\* K. K／S. M／T. S／T. S／T. S／M. O

Y. Y／A. K／A. R／K. S／K. H／S. J

C. Y／M. Y／M. S／Y. R



◆World Classroom Championship 2025

<音読の部> 全国18位 T. S

※授業や家庭学習での日々の努力を評価し、  
全国の同世代と学びを共有、刺激し合う、AI搭載  
のスピーキングツールなどを活用した学習活動です。

